

# 2020日本のうたごえ祭典inひろしま 被爆75年 ~ひかりにむかって~

NO.4  
2019年2月17日  
発責実行委員会

広島のうたごえ協議会内 〒730-0853広島市中区堺町 1-2-9-101  
Tel & Fax 082-295-5065 e-mail: hiroutakyo@yahoo.co.jp

## 日本のうたごえ協議会総会開催を受けて

### 2020日本のうたごえ祭典 inひろしま実行委員会開催

2月8日、9日の二日間日本のうたごえ協議会の総会が広島市内のアークホテルを会場に開催されました。

これを受けて2020年日本

のうたごえ祭典inひろしま全国実行委員会兼第3回現地広島実行委員会が行われ、広島は約60名全国からは100名以上が参加しました。

はじめに日本のうたごえ全国協田中会長が『1954年に

「3・1ビキニ事件」で核兵器廃絶の署名運動がはじまり、原水爆禁止運動に発展し今がある。うたごえ運動では「原爆を許すまじ」が作られ歌い継がれてきた。被爆75年の年に日本のうたごえ祭典が広島で行われることとの意義は大きい。』と挨拶。

ひろしま実行委員会の三宅事務局長が経過報告をし、日本のうたごえ祭典が11月21日記念音楽会、22日グリーンアリーナでの大音楽会、そして23日と開催さ

れることが報告された。



高田企画委員長

高田企画委員長から大音楽会の企画内容として、被爆者のうたごえ、1000名の子ども達のステージ、オーケストラでの大合唱など、魅力的な祭典企画が語られた。他にも「碑めぐり歌う会」、「被爆電車でのうたう会」など広島ならではの企画も提案された。



植木俊郎  
組織宣伝委員長

植木組織部長からは今回の祭典が組織的には6500人の大音楽会であり、記念音楽会は2000人規模の取り組みである

#### 賛同募金順調に目標クリアー 地元目標400万円に目標修正

被爆75周年記念の広島祭典を必ず成功させようと地元実行委員会では賛同募金の取り組みに取り組んでいます。当初の目標は300万円でしたが、全国実行委員会の会議を受け目標額を400万円に設定修正しました。

熱い情熱を持って取り組んでいます。一層のご協力をよろしくお願いいたします。

ことが報告され、それを財政的に裏付けのためには4000万円規模の財政が必要と鎌田財政部長から報告がされた。山廣事業部長から祭典グッズの紹介があった。

全国の実行委員から質疑の後、最後に寺本運営委員が、『広島からの提案が全国の皆さんに受け止めていただき嬉しい。幅広くしぶとく呼びかけることが、被爆75年の魅力的な企画として実を結び核廃絶の力につながってゆくと、現地実行委員会として全力で頑張つてゆく。各地に帰ってひろしまのうたごえ祭典にゆこう「ひかりにむかって」一歩もつと呼びかけて欲しい』との挨拶がされ、散会した。



地元実行委員がおそろいの赤いジャンパーで大歓迎しました



田中義治  
全国協会長